

西区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
西区わくわく玉手箱事業・ディスコン大会事業(福祉と健康に篤いまちづくり部)		西区役所企画総務課・西保健センター			
事業目的	事業内容	活動指標	R2	R3	R4
地域で活躍する各種ボランティア団体の支援、及び、高齢者や子ども達との交流機会、運動の機会の創出により、区民が人との出会いや仲間づくりを通じて、楽しく健康的で生きがいを感じて地域生活を営むことが出来るようにすることを目的とする。	地域での健康と福祉の増進を図ることを目的に実施されている様々な自主的活動に対し、区の支援で各種ボランティア団体を派遣するとともに、地域の皆さんで取り組むことができる福祉・健康に関連する用品等を各校区に配置。 運動講師を地域会館などに派遣し、運動を始めるきっかけになるプログラムを指導。	派遣ボランティア団体・運動指導の利用数	23件	35件	61
		ディスコン大会参加校区数	-	-	-
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性		
○	地域で活躍する各種ボランティア団体育成支援や、高齢者・子ども達の交流を通じた地域コミュニティの活性化支援は、行政と協働で行う区民の福祉と健康の増進を支援する事業として妥当性が高い。	○	ボランティア派遣でのボランティア団体は西区在住者を中心としており、派遣に関する調整や地域活動としての実施は各校区の担当者が中心に行うなど、地域との協働事業として実施されている。	○	地域活動の支援は、地域活性化に資する事業となっている。また、運動講師による運動プログラムの指導は、地域や動画配信にて行い、健康づくりに寄与できるというインパクトは高い。
○	事業を通じた各種ボランティア団体の支援及び、高齢者や子ども達との交流機会の創出等、地域活動と合わせて事業を実施することの効率性は高い。				
⑤自立発展性	総合評価				
△	行政による事業実施の支援は自立発展性は低いですが、当該事業が区民の自主的な健康増進への意識を深めるきっかけになっている。	○	新型コロナウイルスの減少やワクチン接種者の増加に伴い、比較的小規模で行われるボランティア派遣や運動講師派遣事業などは各校区内で頻繁に行われたが、大規模で行い、かつ高齢者の参加が多いディスコン大会は中止となった。 新型コロナウイルスの収束が行われれば、さらに福祉と健康の向上をめざす各事業を通じた地域活動への参加率・利用数は高くなり、区民協働事業として地域の交流感を高めることができていると考えており、今後とも本事業を継続していくことで、更なる地域の活性化に寄与していく。		
今後の方向性(課題、改善提案等)					
拡充 継続 見直し 廃止	新型コロナウイルスの感染抑制などにより、例年に比べボランティア派遣等の件数自体は増加し、当該各事業の参加・利用率が高くなっており地域コミュニティでの活発な交流につながっている。 今後の改善点としては、高齢者層の参加率が高い一方で、若年層の参加率が低いので、全世代の交流機会を創出できるような工夫・改善が望まれる。				